

桂
吉
弥

笑
わ
せ
る
？

泣
か
せ
る
？
唸
ら
せ
る
？

桂
歌
之
助

京丹波 ごらくごらく

第4回

おもしろいだけでは終わらない
実力派の競演が京丹波で実現！

2025年
7月13日

道の駅 和
伝統芸能常設館

会場：道の駅 和 伝統芸能常設館
京都府船井郡京丹波町坂原上モジリ11

開場 13:30 開演 14:00

前売 3,000円 当日 3,500円

※「道の駅 和」で使用できる200円チケット付き。

※小中学生無料(先着10名、京丹波町落語実行委員会にて取扱い)

主催：京丹波町落語実行委員会

協賛：中京交通、株式会社高木設備、みつばし庵、料理旅館 角屋、

洛北菊農家 長谷川、JAHAPON LAND、長老酒造

協力：道の駅 和(なごみ)、絵本ちゃん

後援：京丹波町 / 京丹波町教育委員会 / 京丹波町観光協会 / KBS京都

お問い合わせ：070-9238-2727(ライン登録OK) ※電話が繋がらない場合は折り返します。

出演

桂 吉弥
桂 歌之助

前売券 好評発売中！

吉弥師匠再び！ほぼ同期の歌之助師匠と共に。 上方落語の次代を担う お二人の噺をたっぷり！

本当におもしろい落語を生で楽しんでほしい。一級の落語を堪能して元気になってほしい。そんな思いから始まった「京丹波ごらくごらく」。回を重ねて4回目。今回は桂吉弥師と桂歌之助師との二人会。ほぼ同期の同志であり、ライバルでもあるお二人の会は、大阪でもなかなか実現することのない貴重な会となりました。

京丹波の町へ落語という娯楽をお届けする「京丹波ごらくごらく」。今回も見逃せません。ぜひ、お越しください。

桂 吉弥

かつら きちや



1971年大阪府出身。1994年に故桂吉朝に入門。

大師匠桂米朝宅で3年間の内弟子修業をつとめて一人立ち。大阪を中心にテレビ・ラジオで活躍する一方、落語会も精力的に開催。

2019年から毎年「サンケイホールブリーゼ」で独演会も開催。「京丹波ごらくごらく」では中心的存在として会を支えている。

桂 歌之助

かつら うたのすけ



1971年兵庫県出身。1997年に故桂歌之助(2代目)に入門。

同年、「歌之助百噺」で初口座。2002年、師匠である二代目歌之助が死去。桂米朝の薦めで年8月、2007年に3代目桂歌之助を襲名。文化庁芸術祭新人賞、第一回繁昌亭輝き賞、咲くやこの花賞を受賞。2017年には台湾で中国語落語も披露する。

第4回

京丹波 ごらくごらく

2025年 7月13日 日

開場 13:30 開演 14:00

道の駅 和 伝統芸能常設館

京都府船井郡京丹波町坂原上モジリ11 収容人数135名様

道の駅の駐車場が満車になった場合はこちらへ↓

BアンドG和知海洋センター カヌー艇庫

京都府船井郡京丹波町坂原ショウガキ20

出演 **桂 吉弥**
桂 歌之助

料金 **前売3,000円 当日3,500円**

※前売、当日とも、「道の駅 和」で使用できる200円チケット付き。

※小中学生無料(先着10名、京丹波町落語実行委員会にて取扱)

※グループでの申し込みも可能ですが、小学生の場合は保護者1人の付き添いが必要です(チケット必要)。

前売券 好評発売中！

チケット
取扱い

・絵本ちゃん(所在地:田賀美小学校)

・道の駅「和」0771-84-1008

・京丹波町観光協会(所在地:道の駅 丹波マーズ) 0771-89-1717

京丹波ごらくごらくの
案内はこちら

Instagram



@RAKUJ_GO

LINE



主催: 京丹波町落語実行委員会

協賛: 中京交通、株式会社高木設備、みつぼし庵、料理旅館 角屋、

洛北寄農家 長谷川、JAHAPON LAND、長老酒造

協力: 道の駅 和(なごみ)、絵本ちゃん

後援: 京丹波町/京丹波町教育委員会/京丹波町観光協会/KBS京都

お問い合わせ: 070-9238-2727